

オープンキャンパス模擬授業(対象は主に高校生)

2005年7月29日(木)10時30分～11時10分及び質疑応答10分

講演者: 犬竹 正明 教授(電気・通信工学専攻)

テーマ: “21世紀を拓くプラズマ科学 —宇宙・エネルギー・環境への応用—”

概要: 現在, エネルギー, 宇宙, 材料, 環境保全など多くの分野で, プラズマを応用した技術開発が進められています。宇宙開発分野では, 小惑星から岩石サンプルを地球に持ち帰るため, 世界で初めてのプラズマエンジンを積んだ宇宙探査機“はやぶさ”が現在飛行中です。

本模擬授業では, プラズマロケットを取り上げながら, 21世紀に花開こうとしている幅広いプラズマ応用を紹介します。



小惑星“ITOKAWA”に向け飛行中の探査機“はやぶさ”のイメージ図とマイクロ波イオンエンジンの地上試験の様子

